	課かい名	道路管理	課																							道路管理	理課
	事務員	基礎情報	第	実施計画 5次実施計画			平成 実績	21年度評価	5		事後評価				平成22年	度計画							今	後の事業	展開		
	\$\lambda \text{\tin}\text{\tin}\text{\ti}\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\tint{\text{\texi}}\tinttitt{\text{\texi}\tint{\text{\text{\texi}\text{\text{\texi}\t		対象事	21	F度	活動			決算内訳((千円)		0.4年度		活動		予算内訳	(千円)		度業務計画に	必要	性		事	業手法		事業の改善提案	予
事 業 No.	フ 事務事業名	事務事業の 目的・成果	顧区分	宇施計画	管	活動量・サ	ナービス量の道 	達成状況 実績値	当該事務事業全 体の決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	事務事業の目的に対 する成果の状況	21年度 の取組 に対す る分析	活動	活動量・サービス		当該事務事業全 体の予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	優先	5課の重点事業	①目的達む	③ 成果 性	事業の方向性	① 人件費減	④市民協働	手法の 変更の 有無	改善 時期 (年 度)	算の方向性
1	深あい道路整備 事業	道路を拡幅し、より安! な生活道路として整備する。	全 道路利 政 狭 備	であい道路整 道路 事業	管理				333,507	ũ	適切に処理を行って おり成果が出てい る。	А				1,531,976 232,220	1,531,976		の名称 狭あい道路整 備事業				894 713	180	有り		維持
1	狭あい道路整備 事業			道路	管理 拡幅用地の測量・登記・買り 及び補助金申記		3,000㎡ /300件	2,422㎡ /303件		140,889			拡幅用地の測量・登記・買収 及び補助金申請	境界確定測量 面積/件数	3,000㎡ /300件		123,000	6	狭あい道路整 備事業				不必済	不可無	なし		維持
1	狭あい道路整備 事業				管理 拡幅用地の路面 整備	後退用地の路面整備件数	(H21現	188件 (H21現 年分と合 算)		23,872																	
1	狭あい道路整備 事業				管理 拡幅用地の路面 整備	後退用地の路面整備件数	170件 (H20繰 越分と合 算)	(H2O繰		60,565			拡幅用地の路面 整備	後退用地の路 面整備件数	170件		49,000	6	狭あい道路整 備事業				不必済	不可無	なし		維持
1	狭あい道路整備 事業			道路	管理 に係る工作物の 補償	学 工作物等の補 償件数	170件	188件		107,976			拡幅用地の取得 に係る工作物の 補償	工作物等の補 償件数	170件		60,000	6	狭あい道路整 備事業				不可要済	不可無	なし		維持
1	狭あい道路整備 事業				狭あい道路整修 事業に係る庶務 事務及び補助会 申請	Z = 0 + 1 - 7	300件	303件		205			狭あい道路整備 事業に係る庶務 事務及び補助金 申請	予算の執行	300件		220	6	狭あい道路整 備事業				可 必 済	不可無	有り	再任用職員等の活用 を検討していく。	維持
2	道路の占用、掘 削等の許可に関 すること	道路の占用、掘削等の記可を適切に行う。	道路の 占用、施 掘削等 申請者	道路	管理					行	適切に許可の処理を テっており成果が出 ている。	А								未高	高高	現状維持			なし		維持
2	道路の占用、掘削等の許可に関すること			道路	管理 道路の占用、 削 削	正 占用、掘削件 数	2,000件	1,821件					道路の占用、掘 削	占用、掘削件 数	2,000件								不必不可要可	不可無	なし		維持
2	道路の占用、掘 削等の許可			道路	管理 道路工事施行 認	承認件数	210件	142件					道路工事施行承認	承認件数	210件								不必要可	不可無	なし		維持
2	道路の占用、掘 削等の許可			道路	章理 車輌運行協議	申請に係る審査及び協議	60件	144件					車輌運行協議	申請に係る審査及び協議	60件								不必不可要可	不可無	なし		維持
2	道路の占用、掘 削等の許可			道路	管理 道路側溝へのデ 水流入	申請に係る審 査及び協議	20件	18件					道路側溝への汚水流入	申請に係る審査及び協議	20件								不必要可	不可無	なし		維持
2	道路の占用、掘 削等の許可				管理 不法占用物除去 依頼	了 不法占用物除 却依頼	20件	12件					不法占用物除却依頼	不法占用物除却依頼	20件								不必不可要可	不可無	なし		維持
3	道路の占用料等 の徴収に関する こと	道路の占用料等の徴収る適切に行う。	道路の 占用等 の申請 者		管理 【					i d	適切に処理を行って おり成果が出てい る。	А								未高		現状維持			なし		維持
3	道路の占用料等 の徴収に関する こと				管理 道路の占用料の 徴収	徴収件数	140件	246件					道路の占用料の 徴収	徴収件数	200件								不必不可要可	不可無	なし		維持
3	道路の占用料等の徴収				管理 道路損傷復旧負担金の徴収	¹ 徴収件数	1,900件	1,963件					道路損傷復旧負 担金の徴収	徴収件数	1,900件								不必不可要可	不可無	なし		維持
4	歩道段差改良工 事	歩道の段差や起伏を解 し、歩行者や自転車等の 安全性の確保を図る。	消 道路利 施 歩 工	道段差改良 道路事	管理				4,116	й д З	適切に事業を行って おり成果が出てい る。	А				5,000				未高		現状維持			なし		維持
4	歩道段差改良工 事			道路	管理 段差等改良工 管所	改良箇所数	1 1 箇所	1 4箇所		4,116			段差等改良工事 箇所	改良箇所数	1 4箇所		5,000						不必不可要可	不可無	なし		維持

	課かい名		道路管理語	#																										道路管理	建課
		事務事績	基礎情報 業			実施計画 第5次実施計画				平成 実績	21年度評価			事後評価				平成22年	F度計画							≝	後の事	業展開			
	经公司的			対象	事業		21年度		活動			決算内訳	(千円)		21年度		活動		予算内部	(千円)	22年度業務計画に	į	必要性			- I	事業手法	ž	事業の改善	善提案	予
事 Xo.	括 フ ラ グ	事業名	事務事業の 目的・成果	顧客)	公分	実施計画 事業名	所管 課かい	活動	活動量・サ	ービス量の過	実績値	当該事務事業全 体の決算額 (合計) 1,375,920	決算額	事務事業の目的に対する成果の状況	の取組に対する分析	活動	活動量・サー		当該事務事業全 体の予算額 (合計) 1,531,976	活動ごとの 予算額 1,531,976	では、 おける課の重点事業 優先 重点事業 の名称	①目的達成	②ニーズ ③成果	④ 事業 が が が が が が が が が が が が が	1 人件費減	②直営の ②直営の	4市民協働	う その他 手法の変更の 有無	改善時期 改善度)		の方向性
5		≦備事業	小出川河川改修に伴い水 没する市道の付け替え整 備し、交通の利便性の確 保を図る。	道路利用者	施整	市道7263 号線道路整備 事業	道路管理課					47,651		適切に事業を行って おり成果が出ている。	Ъ				10,074			未	高高	高規	犬維 寺			なし			維持
5	市道72線道路整	263号 整備事業					課	市道整備負担金 の支出(平成20 年度からの繰 越)	市道整備負担金の支出	負担工事 の継続	工事の完 了		40,540																		
5	市道72 線道路整	263号 整備事業					道路管理課	市道整備負担金 の支出(補正 分)	市道整備負担金の支出	負担工事 の継続	工事の完 了		7,11	1																	
5	市道72線道路整	263号 整備事業					道路管理課									公有財産購入	公有財産購入	2件		6,378					不可	必要可	不可	無なし			維持
5	市道72 線道路整						道路管理課									安全施設整備	安全施設整備工事等	1 箇所		3,696					不可	必要	不可	無なし			維持
6	市道56 総線(鶴嶺 参道)整	は八幡宮	天然記念物である松並木 を保存し、人にやさしい コミュニティ道路的な整 備を図る。	道路利用者	施整	鶴嶺参道(市 道5634号 線)整備事業	道路管理課					2,646		目標値は達成してい ないが今後の成果が 見込める。	В				92,120		鶴嶺参道(市 道5634号 線)整備事業	未		高規が				有り			維持
6	市道56 線(鶴嶺 参道)整	人幡宮					道路管理課	道路整備工事	道路整備工事	L=240m	繰越		2,646	6																	
6	市道56線(鶴嶺 参道)整	机幡宮					道路管理課									道路整備工事	道路整備工事	L=240m		45,950	鶴嶺参道(市 道5634号 線)整備事業				不可	必要	不可	無有り		成及び現場 託を検討し	維持
6	市道56 線(鶴嶺 参道)整	人幡宮					道路管理課									道路整備工事	道路整備工事	L=200m		46,170	鶴嶺参道(市 道5634号 線)整備事業				不可	必要	不可	無有り	設計書作 監理の委 ていく。	成及び現場 話を検討し i	維持
7	あんしん リア整備	υ歩行工 請事業	エリア内の交通安全施設 及び歩道等道路改良整備 を実施し交通事故の減少 を図る。	道路利用者	施整	あんしん歩行 エリア整備事 業	道路管理課					207		一部繰越により進捗 が遅れているが今後 成果が見込める。	В				40,000			完 活	高高	高	3			なし			予算なし
7	あんしんリア整備	υ歩行工 請事業					道路管理課	市道1215号 線道路整備	道路整備延長	180m	繰越		20 ⁻	7																	
7	あんしん リア整備	υ歩行工 請事業					道路管理課									市道1215号 線道路整備	道路整備延長	L=180m		40,000					不可	必要	不可	無なし			予算なし
8	(旅) 橋りょう 強整備事	可耐震補 写業	既存橋りょうの耐震補強 の整備促進を図り地震時 の安全性を確保する。	道路利用者	施整	橋りょう耐震 補強等整備事 業	道路管理課					190,900		目標値は達成してい ないが今後の成果が 見込める。	В				73,011		程 を を を を を を を を の を の の の の の の の の の	未	高高	高現地				なし			維持
8	橋りょう 強整備事						追給管理	耐震補強工事 (ツインウェイ ブ)	耐震補強工事(ツインウェイブ)	耐震補強 工事の完 了	耐震補強 工事の完 了		32,394	4																	
8	橋りょう 強整備事						道路管理 課	耐震補強工事 (ツインウェイ ブ)(平成20年 度からの繰越)	耐震補強工事(ツインウェイブ)	工事の完	耐震補強 工事の完 了		152,760																		
8	橋りょう 強整備事						道路管理課									耐震補強工事 (梅田橋、千ノ 川橋)	耐震補強工事 (梅田橋、千 ノ川橋)	耐震補強工事		46,812	橋りょう耐震 補強等整備事 業				不可	必要	不可	無なし			維持
8	橋りょう 強整備事	う耐震補 事業					道路管理課	耐震補強工事(ふれあい橋)	耐震補強工事 (ふれあい 橋)	耐震補強 工事	耐震補強 設計委託 への変更		(

	課かい名		道路管理課																								道路管	雪理課
	事	基礎情報 8事業			実施計画 第5次実施計画				平原 実績	戈21年度評価	5		事後評価				平成22年	度計画						今後	の事業	展開		
事業 No.	総 括フ 事務事業名 ラグ	事務自由	務事業の 的・成果	顧	事業区 実施計画分 事業名	21年度 所管 課かい	活動	活動量・サ	ナービス量の	達成状況 実績値	決算内訳 当該事務事業全 体の決算額 (合計) 1,375,920		する成果の状況	21年度の取組に対する分析	活動	活動量・サ活動指標の名称		(合計)	活動ごとの 予算額	22年度業務計画に 3ける課の重点事業 法 血 の名称	①目的達成	要性。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。	④ 事業の 治機 統性	事業のでは、「一」のでは、「」のでは、「	手法の市民協働		業の改善提案 改善の内容	予算の方向性
8	橋りょう耐震 強整備事業	甫				道路管理課	耐震補強設計委 託(新鶴嶺橋、 富士見橋)	耐震補強設計 委託(新鶴嶺 橋他、10 橋)	設計委託	耐震補強 設計委託 の繰越		5,746												不可必要済	不無	なし		維持
8	橋りょう耐震 強整備事業	甫				道路管理課									耐震補強設計委 託(梅田橋外9 橋)	耐震補強設計委託(梅田橋外9橋)			26,199 2	橋りょう耐震 補強等整備事 業				不必要済	不無	なし		維持
9	為 鳥井戸地下道 水対策事業	団 軽減のため	下道の冠水被害 め、雨水調整 配水施設の整備	地下道利用者	施 鳥井戸地下道整 冠水対策事業	道路管理課					93,150		適切に事業を行って おり成果が出てい る。	А				268,600		1 鳥井戸地下道 冠水対策事業	未高	高高	高 現状終 持	É		なし		維持
9	鳥井戸地下道 水対策事業	<u> </u>				道路管理課	家屋調査委託	家屋調査委託	調査委託の完了	調査委託 の完了		3,150																
9	鳥井戸地下道 水対策事業	T				道路管理課	調整池建設工事	土木工事	土木工事の完了	土木工事		90,000			調整池建設工事	土木工事	完了		230,000	1 鳥井戸地下道 冠水対策事業				不可必要済	不無	なし		維持
9	鳥井戸地下道 水対策事業	<u>च</u>				道路管理課									建築工事	建築工事	完了		14,100	1 鳥井戸地下道 冠水対策事業				不可要済	不無	なし		維持
9	鳥井戸地下道 水対策事業	<u>च</u>				道路管理課									電気・機械工事	電気・機械工 事	22年度 出来高完 了		22,000	1 鳥井戸地下道 冠水対策事業				不可要済	不無	なし		維持
9	鳥井戸地下道 水対策事業	ਜੁੱ,				道路管理課									修正設計委託	修正設計・施 工監理委託	完了		2,500	1 鳥井戸地下道 冠水対策事業				不可要済	不無	なし		維持
10	然 矢畑萩園線歩 設置事業	道 狭隘な歩道 行い、歩行 の安全確保	リログロがまみ	道路利 用者	施 矢畑萩園線歩整 道設置事業	道路管理課					43,326		一部繰越により進捗 が遅れているが今後 成果が見込める。	В				90,429			未高	高高	高 現状維持	É		なし		維持
10	矢畑萩園線歩 設置事業	Ě				道路管理課	用地買収	買収面積	119.02 m	20.65m²		4,603																
10	矢畑萩園線歩 設置事業	Ě				道路管理課	物件補償	件数	8件	3件		14,723																
10	矢畑萩園線歩 設置事業	道				道路管理課	歩道整備工事	歩道整備工事	L=40m	L=Om		2,220																
10	矢畑萩園線歩 設置事業	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i				道路管理課	用地買収	買収面積	A=138. 42m ²	(A=556 7m³) A=66.7 8		21,780																
10	矢畑萩園線歩 設置事業	道				道路管理課									用地買収	用地買収面積	98.37mi		24,610					不必不可要可	不無	なし		維持
10	矢畑萩園線歩 設置事業	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i				道路管理課									物件補償	補償件数	5件		60,530					不可要可	不無	なし		維持
10	矢畑萩園線歩 設置事業	i i				道路管理課									整備工事	整備工事	L=40m		5,289					不必不可要可	不無	なし		維持
11	総 市道〇11〇 ⁵ 線歩道設置事	歩道を設置 自転車等の る。	置し、歩行者や の安全確保を図	道路利用者	市道〇11〇 号号線等歩道 設置事業	道路管理課					25,245		一部繰越により進捗 が遅れているが今後 成果が見込める。	В				21,999			未高	高高	高現状統持	É		有り		維持

道路管理課

課かい名 道路管理課

		SKO VICE	基礎情報		実施計画				平成	21年度評価	Ti .															追路官 ^は	土味
		事務事			第5次実施計	画			実績	VZ 1 - 1,00110	ш		事後評価				平成22年	F度計画						今後の事業	接 展開		
	総			~ ~	事	21年度		活動			決算内訴	(千円)		0.455		活動		予算内訳(千円)		食業務計画に	必要	性		事業手法		事業の改善提案	予
事業	括フラグ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	(顧 客)	業 区 実施計画 分 事業名	所管課かい	XII Eh	活動量・サ	ナービス量の達	E成状況		活動ごとの決算額	事務事業の目的に対	21年度 の取組 に対す	はまり	活動量・サー	-ビス量	当該事務事業全 体の予算額 (会計) 予算額	おける	課の重点事業	1 2	3 継	事業の方向性	① ② 民 ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	手法の時期	20年の中央	算の方
No.	ブグ				25 0 1.11 -		活動	活動指標の名称	目標値	実績値	(合計)	1,375,920	_	る分析	活動	活動指標の名称	目標値	(合計) ア昇領 1,531,976 1,531,976	加工人士	重点事業 の名称	記述 一ズ	· 操		① 人件費減 ② 再民協働 ② 直営の 必要性	有無 度)	改善の内容	方 向 性
11		市道〇11〇号 線歩道設置事業				道路管理課	用地買収	用地買収面積	A=196. 01m ²	A=Omi	1,010,020	1,727						1,501,510									
11		市道〇11〇号 線歩道設置事業				道路管理課	歩道整備	歩道設置延長	L=138m	L=Om		13,059															
11		市道〇11〇号 線歩道設置事業				道路管理課	物件調查算定委託	物件調查算定委託	8件	2件		735															
11		市道〇11〇号線歩道設置事業				道路管理課	歩道整備	歩道設置延長	L=93m	(L=Om) L=93m		9,724															
11		市道〇11〇号 線歩道設置事業				道路管理課									用地買収	用地買収面積	196.01 m	8,679	5					不必不可無	なし		維持
11		市道0110号線歩道設置事業				道路管理課									歩道整備	步道設置延長	L=138m	13,324	4					不可要可不可無	有り	設計書作成及び現場 監理の委託を検討し ていく。	維持
12	2 総	市道0217号線(旧遠藤茅ヶ崎線)歩道整備事業	歩道を設置し歩行者や自 転車等の安全確保を図 る。	道路利用者	市道〇21 号線(旧遠 整 茅ヶ崎線) 道整備事業	7 泰 道路管理 歩 課					8,243		一部繰越により進捗 が遅れているが今後 成果が見込める。	В				52,161			未高	高高	現状維持		なし		維持
12	2	市道0217号線(旧遠藤茅ヶ崎線)歩道整備事業				道路管理課	歩道整備工事	歩道整備工事	L=120m	L=Om		C															
12	,	市道0217号線(旧遠藤茅ヶ崎線)歩道整備 事業				道路管理課	物件調查算定委託	調査件数	3件	5件		3,729															
12	2	市道0217号 線(旧遠藤茅ヶ 崎線)歩道整備 事業				道路管理課	用地買収	買収面積	A=154. 28㎡	(A=132. 58㎡) A=21.7 O㎡		4,514															
12	2	市道0217号線(旧遠藤茅ヶ崎線)歩道整備事業				道路管理課									歩道整備工事	歩道整備工事	L=120m	23,800						不可必要済可無	なし		維持
12	2	市道0217号線(旧遠藤茅ヶ崎線)歩道整備事業				道路管理課									用地買収	用地買収面積	95.17m²	28,36 ⁻	1					不可要済不可無	なし		維持
13	総	道路舗装修繕事業	市道舗装等損傷の激しい 箇所の修繕及び市道保持 のための維持修繕等関係 経費で、交通の安全性の 確保を図る。	道路利用者	施整	道路管理課					237,501		適切に事業を行って おり成果が出てい る。	А				198,502	3 道事	路舗装修繕業	未高	高高	現状維持		なし		維持
13	3	道路舗装修繕事業				道路管理課	道路修繕等の整 備	整備面積	㎡(H21 現年分と	23,908 m (H21 現年分と 合算)		25,558															
13	3	道路舗装修繕事業				道路管理課	道路修繕等の整 備	整備面積	m (H20 繰越分と	23,908 m (H20 繰越分と 合算)		211,943			道路修繕等の整 備	整備面積	31,757 m	198.502	2 3 道事	路舗装修繕業				不可必済不可無	なし		維持
14	総	道路整備事業	市道の路面・歩道等の整備を行い、交通の安全性 の確保を図る。	道路利用者	施 整	道路管理課					113,882		一部繰越により進捗 が遅れているが今後 成果が見込める。	В				89,766			未高		現状維持		なし		維持
14		道路整備事業				道路管理課	道路補修工事及 び整備工事	整備面積	(H21現 年分と合	4,737㎡ (H21現 年分と合 算)		38,763		_													

	課かい名		道路管理課	!																									道路管	理課
			基礎情報		実施記					21年度評価	ш		本似 亞(III				平成22年	度計画								今後の事	『業展質	Ð		
		事務事績	表	対象	第5次実	地計画			実績		決算内訳	(千円)	事後評価					予算内訳	(千円)	005	- or W 24-1	必要性	<u></u>			事業手法	L		事業の改善提案	
事業		事業名	事務事業の	\sim	事業区 実施記		f	活動量・†	ナービス量の達	直成状況	当該事務事業全 体の決算額	活動ごとの	事務事業の目的に対	21年度 の取組		活動量・サー	-ビス量	当該事務事業全 体の予算額	活動ごとの		F度業務計画に る課の重点事業	1 2	a (4)	事業の	1	2 3 4	5 ±	改善改善		一 算 の
No.	ラーザのサ	尹禾石	目的・成果	客)	区 実施語分 事業	名は課かり	活動	活動指標の名称	か 目標値	実績値	(合計)	決算額	9 6队果の状況	に対す る分析	活動	活動指標の名称	目標値	(合計)	予算額 1,531,976	優先順位	重点事業 の名称	目的達成	継続性	方向性	人件費減	②直営の	その他	法の で更の 有無 を関 を関 を関 を関 を関 を関 を関 を関 を関 を関	改善の内容	方 向 性
14	1 道路整備	事業				道路管課	理 道路補修工事及 び整備工事	整備面積	(H2O繰	4,737㎡ (H20繰 越分と合 算)		64,977																		
14	4 道路整備	事業				道路管課									道路補修工事及 び整備工事	整備面積	1,123m [*]		22,466						不必要	済可	無な	ĵل ا		維持
14	1 道路整備	事業				道路管課									道路補修工事及 び整備工事	整備面積	4,697m²		56,300						不可要	済 不可	無な	ř.		維持
14	4 道路整備	事業					理 道路整備等業務 委託	業務委託件数	4件	7件		10,142			道路整備等業務 委託	業務委託件数	3件		11,000						不必要	済 不可	無な	£U		維持
15	5 総 側溝浚渫	等業	市内各所の側溝の浚渫を行う。	道路利用者	施 整	道路管課					13,507		適切に事業を行っており成果が出ている。	А				17,000				未高層		現状維持			な	ま し		維持
15	5 側溝浚渫	等業				道路管課	理側溝の浚渫作業	浚渫延長	3,850m	4,243m		13,507			側溝の浚渫作業	浚渫延長	5,308m		17,000						不必可要	済 不可	無な	ţ.		維持
16	ネケ崎駅 ベーター カレータ 管理	-、エス	施設の円滑な運営と交通 の安全に寄与する。	施設利用者	施管	建設総課					12,084		適切に処理を行っており成果が出ている。	А				11,485				完 高 高		終了						予算なし
16	茅ヶ崎駅 ベーター カレータ 管理	-、エス				建設総課	^務 点検の実施	実施頻度	日常点検 (毎日) 定期点検 (月2 回)	日常点検(毎日)定期点検(月2回)		12,084			点検の実施	実施頻度	日常点検 (毎日) 定期点検 (月2 回)		11,485						不可要	浴 済 可 タ	無な	えし	23年度以降は13:駅南口・北口広場等の管理に含む	· 予算 なし
17	駅周辺及 が施設等の 理	なび道路)維持管	駅周辺等の清掃・安全・ 維持管理	道路等利用者	施管	道路管課					59,623		適切に事業を行っておりの成果が出ている。	А				64,214				未高	同	現状維 持			ta	ま し		維持
17	7 駅南口・場等の管					道路管課	理 広場の清掃・安 全管理	清掃回数・巡 回回数	清掃:毎日、巡回:随時	清掃:毎日、巡回:随時		51,161			広場の清掃・安 全管理委託、エ レベーター・エ スカレーター維 持管理	回回数、点検			52,226						不必要	済 不可	無な	Ī.		維持
17	施設維持 7 修・保全 担金等					道路管課	理 施設維持・補 修・保全及び負 担金等	市民要望等へ の対応	` 随時	随時		8,462			施設維持・補 修・保全及び負 担金等	市民要望等へ の対応	随時		11,988						不必要	済 不可	無ね			維持
18	道路安全 置事業	施設設	歩行者や車両の安全を確保するため、道路照明 灯・道路反射鏡・路面標示などの整備を図る。	道路利用者	施 整	道路管課	理				71,518		適切に事業を行って おり成果が出てい る。	А				73,805				未高高		現状維持			な	まし		維持
18	道路安全置事業	施設設				道路管課	理 道路安全施設設置	安全施設設置	100箇所	219箇所		71,518			道路安全施設設置	安全施設設置	200箇所		73,805						不必要	済可	無な	J.		維持
19	浴 市道等舗	装事業	市・私道未舗装道路を舗装し、歩行者の通行の安全と住環境の改善を図る。	道路利用者	施 整	道路管課	理				41,854		適切に事業を行って おり成果が出てい る。	А				17,000				未高高	in joë	現状維持			な	ま し		維持
19	市道等舗	装事業				道路管課	理 舗装及び雨水桝 設置	整備面積		1,888㎡ (H21現 年分と合 算)		19,819																		
19	7 市道等舗	装事業				道路管課	理 舗装及び雨水桝 設置	整備面積	1,975㎡ (H20繰 越分と合 算)	(H2O繰		22,035			舗装及び雨水桝 設置	整備面積	933m [†]		17,000						不可要	浴済可	無な	<u>î</u> U		維持

課かい名

道路管理課

道路管理課

	課かい名	基礎情報			実施計画				गा व	t21年度評価	Th.																	道路管 	埋誄
	事務事			第	第5次実施計画				実績	(人 牛皮計)	Ш		事後評価				平成22年	度計画							今後σ	の事業展	長開		
	AAA Brass		対象	事	2	1年度		活動			決算内訳	(千円)		0.4年度		活動		予算内訴	(千円)	22年度業務計画に	业	必要性			事業手	F法		事業の改善提案	- 子
事業	活ります。	事務事業の 目的・成果	(顧客)	業区分	宇施計画	所管果かい	XIII.	活動量・サ	ービス量の過	達成状況	当該事務事業全 体の決算額 (合計)	活動ごとの決算額	事務事業の目的に対 する成果の状況	21年度 の取組 に対す	江西	活動量・サ	ービス量	当該事務事業全 体の予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	おける課の重点事業	1 2	3	④ 事業 方向	美の ① 人供	② 3 4 市	(5) ?	手法の 改善 時期	#¥od¤	算の方
No.	フ グ		1)	,3			活動	活動指標の名称	目標値	実績値		1,375,920		る分析	活動	活動指標の名称	目標値			優先 順位 の名称	1 2 ス	果	続 性	費減	世の 門 氏協働	他	手法の 変更の 有無 (年度)	改善の内容	方 向 性
20	為 市道改良事業	交差点の事故防止と歩行 者の安全確保を図るため 角切を整備する。	道路利用者	施整		路管理課					733		適切に事業を行って おり成果が出てい る。	Α				500			未高	900	高現状持	犬維寺			なし		維持
20	市道改良事業				道	路管理	交差点部角切そ の他道路改良	測量箇所	2箇所	2箇所		733			交差点部角切そ の他道路改良	測量箇所	2箇所		500					不可	必 済 可	無	なし		維持
21	土木施設災害復 旧	災害を受けた道路及び橋 梁の復旧工事を行う。	道路利用者	施整	道	路管理課					2,804		適切に事業を行っており成果が出ている。	А				3,000			未高		高規が持				なし		維持
21	土木施設災害復旧				道	神 月	災害を受けた道 路及び橋梁の復 旧工事	災害復旧時間 開始期限	24時間以内	24時間		2,804			災害を受けた道 路及び橋梁の復 旧工事	被災箇所への 迅速な初動対 応期限	3時間以内		3,000					不可	必済可	#	なし		維持
22	着 道路の管理	市道保持のため維持修繕を行う。	道路利用者	施整	道	路管理 課					16,527		適切に事業を行っておりの成果が出ている。	А				18,477			未高		高現状	犬維 寺			なし		維持
22	道路の管理				道	路管理課	市道の維持修繕	市民要望等への対応	市道の維 持修繕	市道の維 持修繕		16,527			市道の維持修繕	市民要望等への対応	随時		18,477					不可	必不不要可可	#	なし		維持
23	放置自動車の撤去	放置自動車の撤去を行う。	道路利用者	施整	道	路管理課					24		適切に事業を行って おり成果が出てい る。	А				21			未高		高規が持				なし		維持
23	放置自動車の撤去				道		放置自動車の撤 去	放置自動車の 撤去	撤去12台	撤去8台調查3台		24			放置自動車の撤 去	放置自動車の 撤去	撤去7台		21					不可	必済可	無	なし		維持
24	道路舗装損傷復 旧事業	事故の原因となる舗装の 穴あき棟の損傷箇所を早 急に復旧する。	道路利用者	施整		路管理 課					22,662		適切に事業を行って おり成果が出ている。	Α				23,000			未高	· 高	高規が持	犬維 寺			なし		維持
24	道路舗装損傷復 旧事業					路管理 課	道路舗装損傷復 旧	復旧面積	1,150m [*]	2,121m²		22,662			道路舗装損傷復 旧	復旧面積	2,000m²		23,000					不可	必済可	無	なし		維持
25	道路小規模修繕 事業	市道の雨水桝設置、舗装 修繕、ガードレール等小 規模な損傷復旧を行う。	道路利用者	施整	道	路管理 課					16,388		適切に事業を行って おり成果が出ている。	Α				16,000			未高	· 高	高規が持	犬維 寺			なし		維持
25	道路小規模修繕 事業				道		小規模損傷の復 旧	市民要望等への対応	40件	35件		16,388			小規模損傷の復 旧	市民要望等への対応	40件		16,000					不可	必済可	無	なし		維持
701	道路施設落書き 抑制事業	アートペイントにより落 書きの抑制を目的とした 協働推進を行政提案型と して行うものです。	地下道利用者	施整	アートペイン トによる落書 きの抑制	路管理課					1,540		適切に事業を行って おり成果が出ている。	А															
701	道路施設落書き 抑制事業				道	路管理	アートペイント による落書きの 抑制	件数	2件	2件		1,540																	
26	受託土木工事の 設計、施工及び 監督	受託土木工事の設計、施工及び監督を行う。	依頼関係課	施整	道	路管理課							適切に事業を行っており成果が出ている。	А							未高		高規が持	犬維 寺			なし		予算なし
26	受託土木工事の 設計、施工及び 監督				道	路管理	受託土木工事の 設計、施工及び 監督	受託土木工事 の件数	3件	3件					受託土木工事の 設計、施工及び 監督	受託土木工事 の件数	3件							不可	必不不要可可	無	なし		予算なし
27	一定規模以上の 道路路線におけ る維持保全業務 計画の策定	ー定規模以上の道路路線 における維持保全業務計 画の策定を行う	道路利用者	施整		路管理課					2,048		適切に事業を行っており成果が出ている。	А						7 一定規模以上 の道路路線に おける維持保 全業務計画の 策定	未高		高拡	大			なし		増やす

	課かい名	道路管理認	₹																									道路管理課
	事務事	基礎情報		Ę	実施計画 第5次実施計画	i			平成 実績	21年度評価	Б		事後評価				平成22年	F度計画							今後の	事業展開		
	\$22 \$00		201	事		21年度		活動			決算内訳((千円)		04/5/5		活動		予算内訴	(千円)	22年度業務計画に	Ц	必要性			事業手	法	事	業の改善提案
事 業 No.	括フララグ	事務事業の目的・成果		業区分	実施計画 事業名	所管課かい	活動	活動量・サー		成状況 実績値	当該事務事業全 体の決算額 (合計) 1,375,920 1	決算額	事務事業の目的に対 する成果の状況	21年度 の取組 に対す る分析	活動	活動量・サー		(合計)	活動ごとの 予算額 1,531,976	おける課の重点事業 優先 順位 の名称	①目的達成	30成果	事業の 方向性	① 人件費減 必要性	③民間活用	⑤ 手法(変更) 他 有無	のの時期(年度)	改善の内容の性性
27	一定規模以上の 道路路線におけ る維持保全業務 計画の策定					道路管理課	幹線道路維持保 全計画案策定に 係る資料収集	幅員6m以上 の道路の現地 調査	12km	1 O O km		2,048			幹線道路維持保 全計画案策定に 係る資料収集	幅員6m以上 の道路の現地 調査	現地調査 の完了			ー定規模以上 の道路路線に おける維持保 全業務計画の 策定				不可必要	済可	無なし		増 や す
28	市道2662号線(旧2656号線)道路整備事業	市道2662号線(旧2 656号線)道路整備事 業	道路利用者	施整		道路管理課					14,234		適切に事業を行っており成果が出ている。	А				3,000			未		現状維持			なし		維持
28	市道2662号線(旧2656号線)道路整備事業					道路管理課	用地交渉及び買収	用地交渉及び 買収	1件	1件		13,963																
28	市道2662号線(旧2656号線)道路整備事業						用地交渉及び買収	用地交渉及び 買収	1件	1件		271																
28	市道2662号線(旧2656号線)道路整備事業					道路管理課									道路整備工事	道路整備工事	1件		3,000					不可必要	不可可	無なし		維持
29	夢 茅ヶ崎駅北口周 辺道路整備事業	道路を整備し、都市機能 の充実を図り安全で円滑 な交通を確保する。	道路利用者	施整整	茅ヶ崎駅周辺 隆備事業	! 道路建設 課												75,375		茅ヶ崎駅北口 周辺道路整備 事業	未高		現状維持			有级		維持
29	茅ヶ崎駅北口周 辺道路整備事業					道路建設課	繰越事業のため 道路建設課にて 評価								市道2244号線 道路整備工事	道路整備工事 完成延長・幅 員	L=227 m W=12m		51,459	茅ヶ崎駅北口 周辺道路整備 事業				不可必要	不可	無有的	1 監	計書作成及び現場 注理の委託を検討し 維持 いく。
29	茅ヶ崎駅北口周 辺道路整備事業					道路建設課	繰越事業のため 道路建設課にて 評価								北口駅前広場整備工事	道路整備工事 完成延長・幅 員			17,616	茅ヶ崎駅北口 周辺道路整備 事業				不可要	不可	無有的	9 監	計書作成及び現場 注理の委託を検討し 維持 いく。
29	茅ヶ崎駅北口周 辺道路整備事業					道路建設課	繰越事業のため 道路建設課にて 評価								設計積算業務委 託·監理業務委 託	業務委託	1		6,300	茅ヶ崎駅北口 周辺道路整備 事業				不可必要	可不可	無有的	1 監	計書作成及び現場 理の委託を検討し 維持 いく。
30		交通量の増加等に伴い歩 行者の安全確保のため、 歩道整備を図る。	道路利用者	施整		道路管理課												1,000			未高		現状維持			有约		維持
30	市道〇21〇号 線(梅田通り) 整備事業					道路管理課									矢畑地内歩道設 置測量業務	測量業務委託	L=270m		1,000					不可必要	不可	無有的	9 監	計書作成及び現場 注理の委託を検討し 維持 いく。
31	市道〇111号 線(香川駅前通 り)整備事業	香川駅周辺地区まちづく り整備計画に合わせ舗装 修繕を実施する。	道路利用者	施整		道路管理課												25,217			未高		現状維持			有约		維持
31	市道〇111号 線(香川駅前通 り)整備事業					道路管理課									道路整備工事	舗装修繕工事	L=200m		25,217					不可必要	不可	無有的	9 監	計書作成及び現場 注理の委託を検討し 維持いく。
32	市道〇1〇7号 総線(桜道)整備 事業	交通パリアフリー法の施行を 受けて全ての人々が安全 で安心して利用できる道 路空間のユニバーサルデザイン 化を目指す。	道路利用者	施整		道路管理課												9,000			未高		現状維 持			有约		維持
32	市道〇1〇7号 線(桜道)整備 事業					道路管理課									道路詳細設計業務	道路詳細設計 業務委託・測 量業務委託	詳細設計 L=620m 測量 L=640m		9,000					不可必要	可不可	無有的	9 監	計書作成及び現場 理の委託を検討し 維持 いく。
33	道水路敷台帳管 理システム整備 事業	道水路、道水路敷占用及 び道水路敷払い下げ(交 換)情報を管理するた め、道水路敷台帳管理シ ステムを導入する。	事業者	政策		道路管理課														道水路敷台帳 管理システム 整備事業	完 高	事中高	高 終了			なし		予 算 なし
33	道水路敷台帳管 理システム整備 事業					道路管理課									道水路敷台帳管 理システムの構 築	システム構築 のための打合 せ会議開催	年12回			道水路敷台帳 管理システム 整備事業				不可必要	済可	無なし	· 23 g	水路敷の詳細な情 を道路部局・下水 週川部局におい 、一元化を図るた 、電子化を進め 。

	課かい名	道路管理課																					道路管理	浬課
		基礎情報	実施計画				平成	21年度評価	Б					平成22	2年度計画					今後	の事業展開			
	事務事		第5次実施計画				実績				事後評価			13022	- 12015					713.				
	松	対象	事	21年度		活動			決算内訳	(千円)			活動		予算内訳(千円)	- - 22年度業務計画に	必	要性		事業	手法	事	事業の改善提案	予
	事 括 事務事業名	事務事業の 顧 目的・成果 客	業 実施計画 分 事業名	所管課かい		活動量・サ	ービス量の達	成状況		活動ごとの決算額	事務事業の目的に対し	1年度)取組 三対す (活動)	活動量・サ	ービス量	当該事務事業全 体の予算額 (合計) 予算額	おける課の重点事業	(1)	3 4	事業の分人	② ② 民 i	争 ⑤ 手法の	改善改善		算の方
	No. ラ グ	目的・成果 客	刀 		活動	活動指標の名称	目標値	実績値	(合計)		_ ₹	5分析	活動指標の名称	1 目標値	(0817)	優先 重点事業 ・順位 の名称	的達成	成果性	一 方向性 人件費減	夏営の 間 11	争り 市民 の 他 手法の 有無	(年度)	改善の内容	向性
	388 総 災害応急対策活動	本市域に、地震・津波等 伴う諸現象による同時多 発的災害が発生した場合。 に、災害を軽減し、応急 対策活動を課として迅速 的確に対処する。	義務	道路管理課					1,375,920	1,375,920					1,531,976 1,531,976	O'CHI				70 0				
	388 災害応急対策活 動			道路管理課	課の災害応急対 策活動マニュア ルの検証及び見 直し等(毎年)	マニュアルの 検証及び見直 し	4月	4月				課の災害応 策活動マニ ルの検証及 直し等(毎	ュア 検証及び見直	4月										
:	388 災害応急対策活 動			道路管理課	災害応急対策の 特命の受理(災 害等発生時)	班員の配備	24名	119名/10回				災害応急対 特命の受理 害等発生時	(災 班員の配備	24名										
:	388 災害応急対策活 動			道路管理課	風水害等災害事 前配備及び対応	班員の配備	随時	119名/10回				風水害等災 前配備及び	害事 対応 班員の配備	随時										
	388 災害応急対策活 動			道路管理課	災害時相互応援 協定に基づく協 定先との連絡調 整	連絡調整	年1回	1 🗆				災害時相互 協定に基づ 定先との連 整	く協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年1回										
	388 災害応急対策活 動			課	災害時相互応援 協定に基づく応 援要請(災害等 発生時)	協定締結施 設・事業所へ の応援要請	随時	実績なし				災害時相互 協定に基づ 援要請(災 発生時)		. 随時										
	888 🦀 庁内共通事務		内部	道路管理課																				